

施工業者様用

〈施工説明書〉

引き分け戸・4枚引き違い戸専用枠材

ソフトアート

90mm幅・113mm幅固定枠

[標準] 片側ソフトクローズ [オプション] 両側ソフトクローズ・ソフトクローズ無し

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。

インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビスが空回りしてしまうおそれがあります。

・ビスはビス穴に取り付ける。

ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。



必ずおこなう

・開梱後は換気を行なう。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

・躯体に欠点がないことを確認する。

枠材固定のビスがあたる部分に筋や割れなどの欠点がある場合、枠材が確実に固定されず、はずれてしまう原因となり危険ですので、強固に固定できるよう下穴や下地材を入れてください。

・同梱の金具を使用する。

本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

・調整用戸車・レール等は消耗性部品。

引戸用戸車およびレール間に、異物が付着した状態での開閉は避けてください。長期間のご使用にあたり、開閉がしづらくなった場合には、交換(有償)をお勧めします。

・補強の飼木(現場調達)を入れる。

ソフトクローズ仕様の時は、トリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を必ず入れてください。飼木で補強をしないと、鴨居が破損してしまうおそれがあります。

お願い

- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

梱包内訳表 ※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

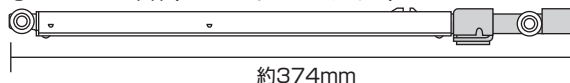
枠本体セット							
部材名		縦枠 (開口部側)	縦枠 (戸袋側)	中方立 (モヘア付)	鴨居	鴨居 レール 幕板付 (アルミ) 	鴨居 レール (アルミ) 
入 数	引き分け戸	—	2本	2本	1本	1本	—
	4枚引き違い戸	2本	—	—	1本	1本	1本
備 考 (部材品番等)		—	—	—	—	—	—

別梱包		敷居埋め込みの場合		床直付けレールの場合		
部材名		敷居		敷居		
入 数	引き分け戸	本体1本	レール1本	レール1本	戸じゃくり キャップ2個	レール固定 ビス13本
	4枚引き違い戸	本体1本	レール2本	レール1本	戸じゃくり キャップ2個	レール固定 ビス26本
備 考 (部材品番等)		—	—	—	—	—

ビスセット(枠本体セットに同梱)							
袋の色			赤	赤	赤	赤	透明
部材名			木ダボ	組み立て ビス	敷居 組み立て ビス	下枠 固定ビス	クッション キャップ
			 6mm 35mm	 62mm φ3.8mm	 62mm φ3.8mm	 25mm φ3.5mm	 φ16
セット品番							
入 数	引き分け戸	ZYBB56-□	2本	8本	4本	10本	8個
	4枚引き違い戸	ZYBB56-□	2本	4本	4本	10本	8個
備 考 (部材品番等)			—	—	—	床直付けレール の場合は 使用しません。	—

金具セット(枠本体セットに同梱)【標準:片側ソフトクローズ】									
部材名			上部ガイド	戸じゃくり キャップ	引き分け ストッパー	上レール 取り付けビス (平ビス)	クローザー 本体	トリガー セット (ビス2本セット)	トリガー 取り付け 治具
セット品番						 14mm 3.5mm			
入 数	引き分け戸	ZYSLL8	4個	2	1個	12本	Ⓑ2	Ⓐ2	1
	4枚引き違い戸	ZYSIL8	8個	2	2個	24本	Ⓑ4	Ⓐ4	1
備 考 (部材品番等)			ZYNGO1	ZYTNC01	ZY3337	ZYTA01	—	Ⓐ ZYTL12	ZYTG11

Ⓑクローザー本体(ロングストロークタイプ)



※両側ソフトクローズにしたい場合は追加で下記セットをご発注ください。

下荷重引き戸クローザーセット梱包内訳一覧(別梱品・ソフトクローズ仕様の場合のみ)					
部材名				クローザー 本体	トリガー セット (ビス2本セット) Ⓓ 
		セット品番	必要セット数		
入 数	引き分け戸	ZYSRL2-7	×2	Ⓔ1	Ⓓ1
	4枚引き違い戸	ZYSRL2-7	×4	Ⓔ1	Ⓓ1

両側ソフトクローズ
引き分け戸 施工
8ページに進んでください。

両側ソフトクローズ
4枚引き違い戸 施工
13ページに進んでください。

引き分け戸 施工…4ページに進んでください。

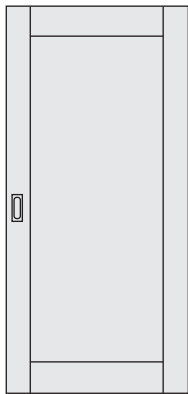
4枚引き違い戸 施工…9ページに進んでください。

ソフトクローズー覧表

■ドアのサイズによってソフトクローズ金具のサイズが異なります。ご注意ください。

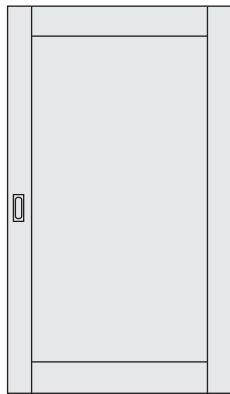
①ドアサイズ580～712の場合

スライダー Short+Short
Short Short



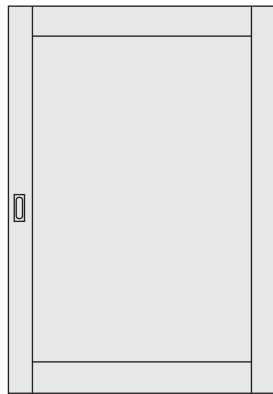
②ドアサイズ713～809の場合

スライダー Long+Short
Long Short



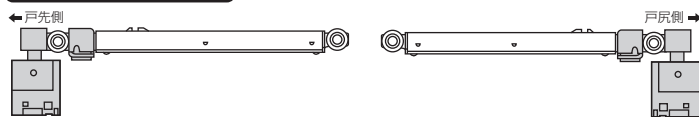
③ドアサイズ810～900の場合

スライダー Long+Long
Long Long

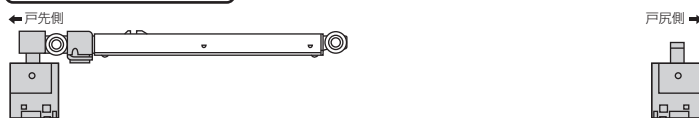


■クローザー本体の挿入向きをご確認ください。(下記図は下荷重の場合)

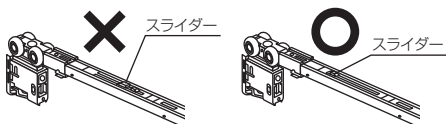
両側ソフトクローズの場合



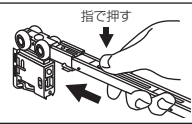
片側ソフトクローズの場合



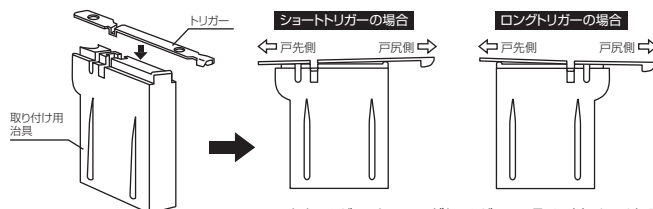
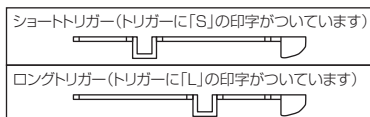
■挿入前にスライダーの位置を確認してください。(下記図は上吊りの場合)



スライダーが正しい位置にない場合
スライダーを指で押してスライドさせ、正しい位置に設置してください。



■トリガーの取り付け向きに注意してください。(トリガーはロング用とショート用の2種類あります)



※ショートトリガーとロングトリガーで取り付け用治具の向きが変わります。
※両側ソフトクローズ仕様の場合、上記戸先側と戸尻側が逆になることがあります。

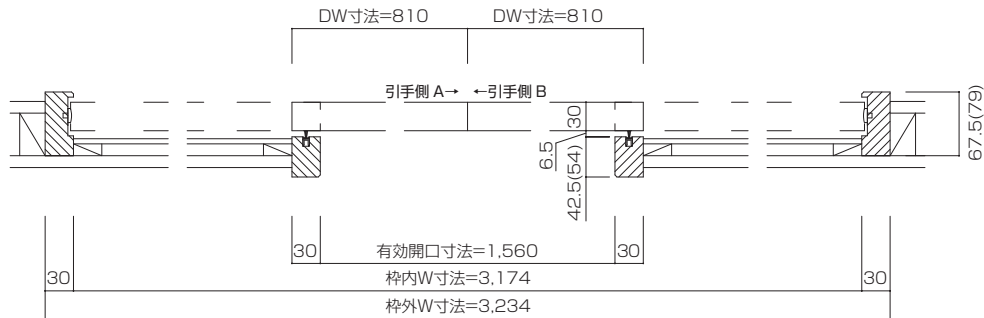
【引き分け戸】納まり図

下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

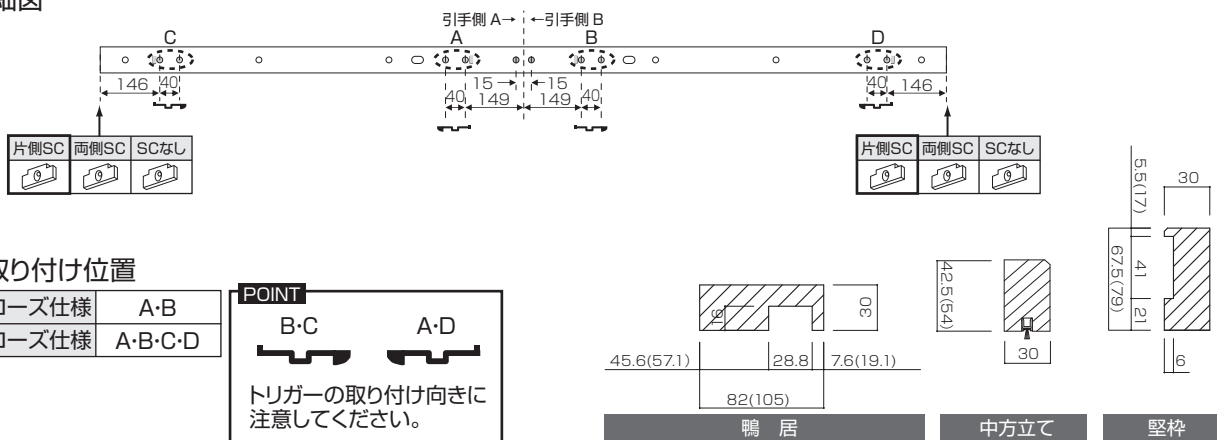
横断面図

■枠製品寸法と納まり図

(単位:mm)



■レール詳細図



■トリガー取り付け位置

片側ソフトクローズ仕様	A・B
両側ソフトクローズ仕様	A・B・C・D

POINT



トリガーの取り付け向きに
注意してください。

※SC…「ソフトクローズ」の略称です。

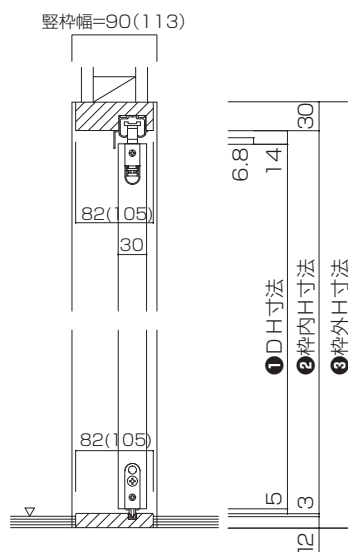
※()内は113mm幅の寸法です。

縦断面図

床埋め込み敷居の場合

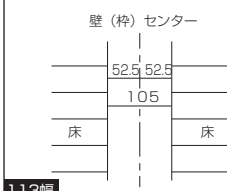
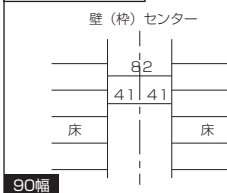
(単位:mm)

※()内は113mm幅の寸法です。

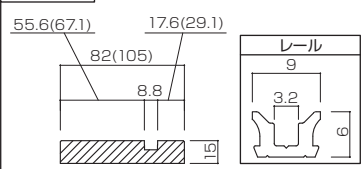


製品寸法	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,047	2,247

フロア張り込み位置



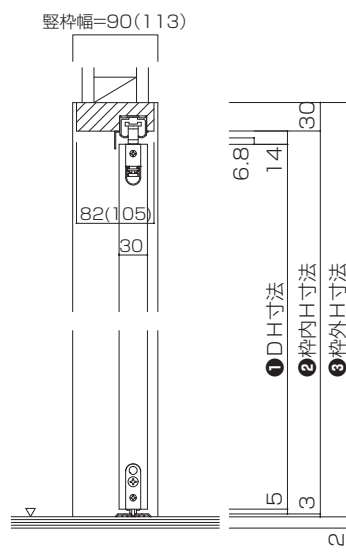
敷居加工図



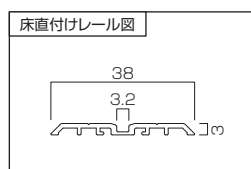
床直付けレールの場合

(単位:mm)

※()内は113mm幅の寸法です。



製品寸法	標準タイプ DH1,983	ハイドア DH2,183
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,035	2,235

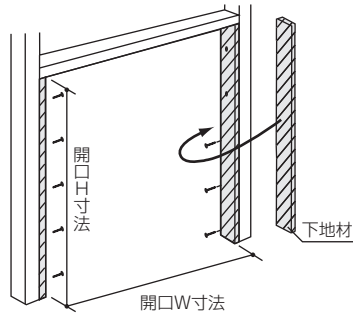


施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

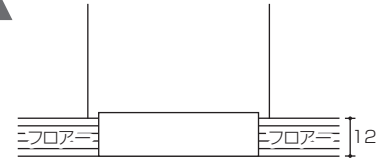
1 取り付け開口部の確認

開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合った開口を設けてください。



2 フロアーの張り込み位置の確認

敷居埋め込みの場合のみ



注意
敷居はバリアフリー（埋め込み施工）となります。

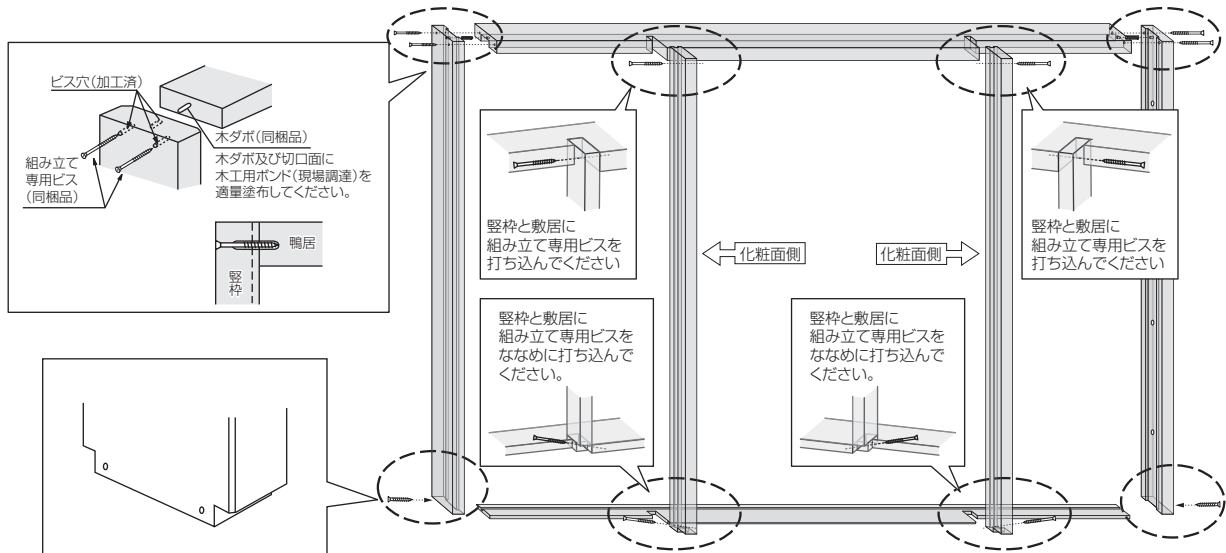
3 枠材の組み立て

■ 枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

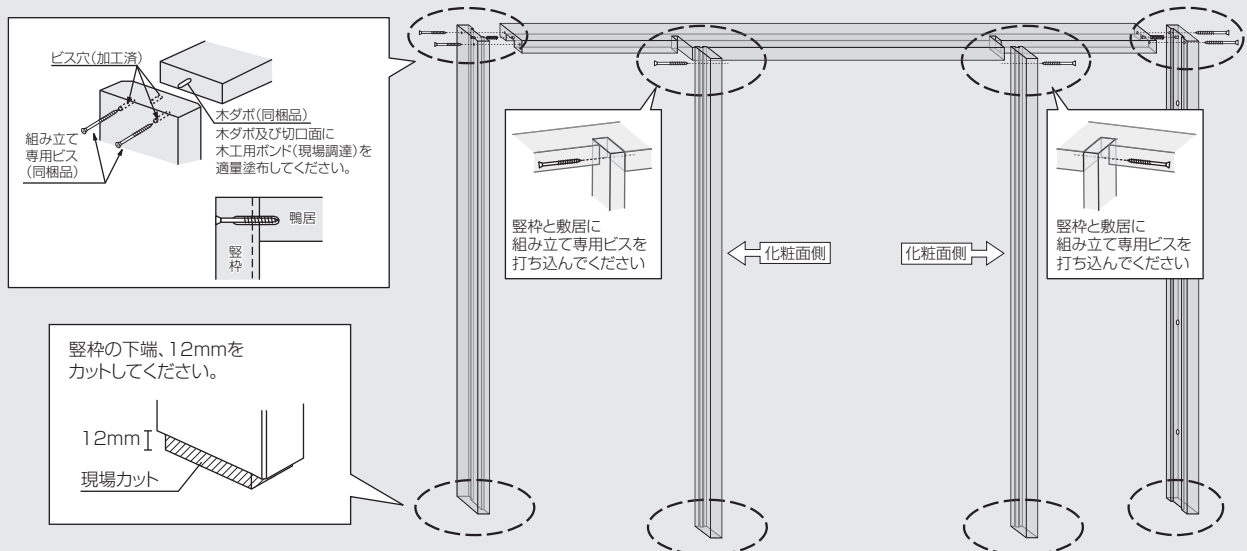
部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。

鴨居、縦枠、敷居などの固定は必ず同梱のビス・ダボなどを使用してください。

敷居埋め込みの場合

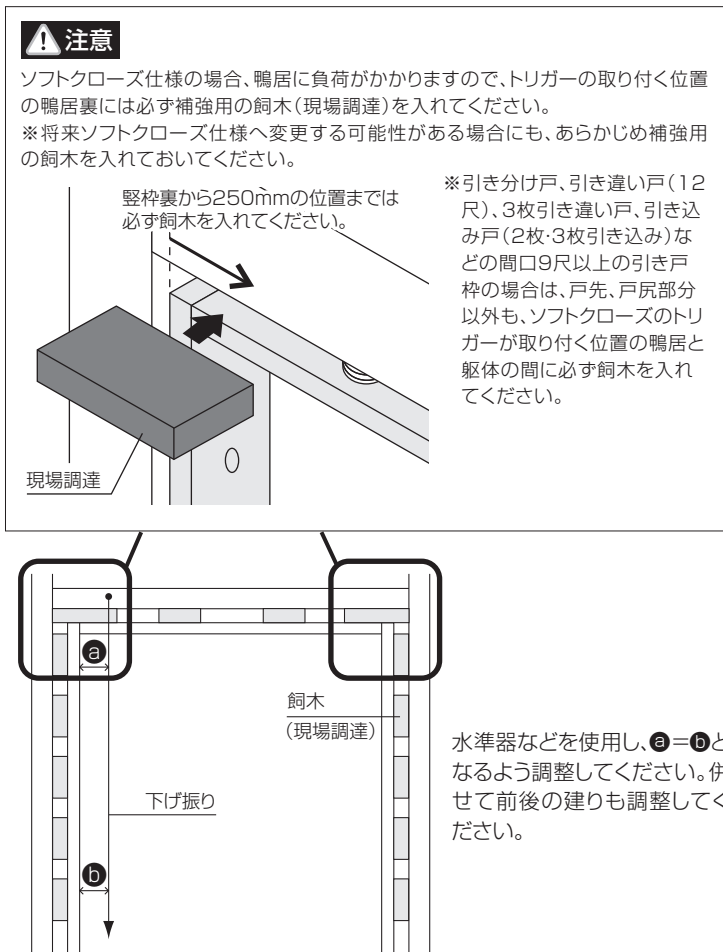
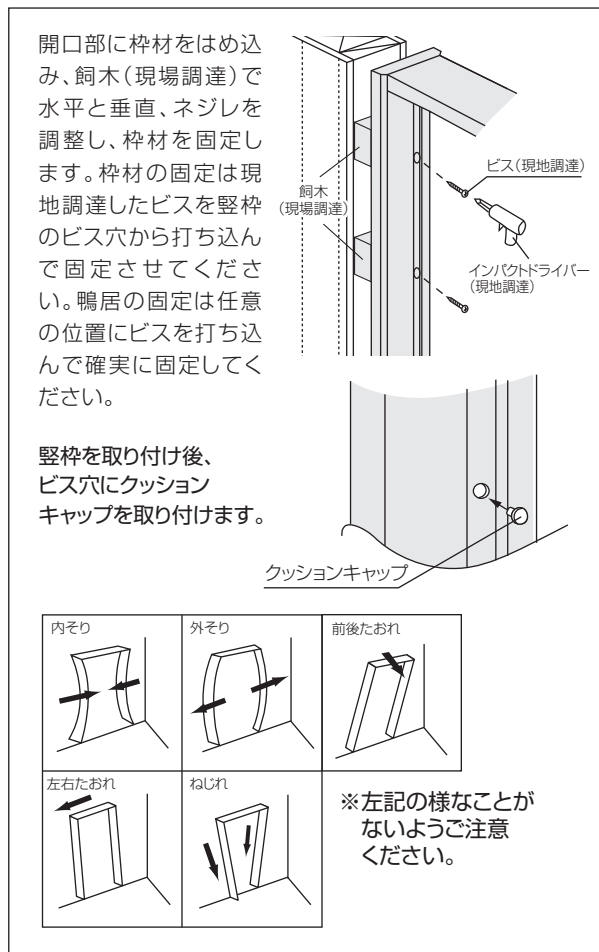


床直付けレールの場合



4 枠材の固定と建て付け調整

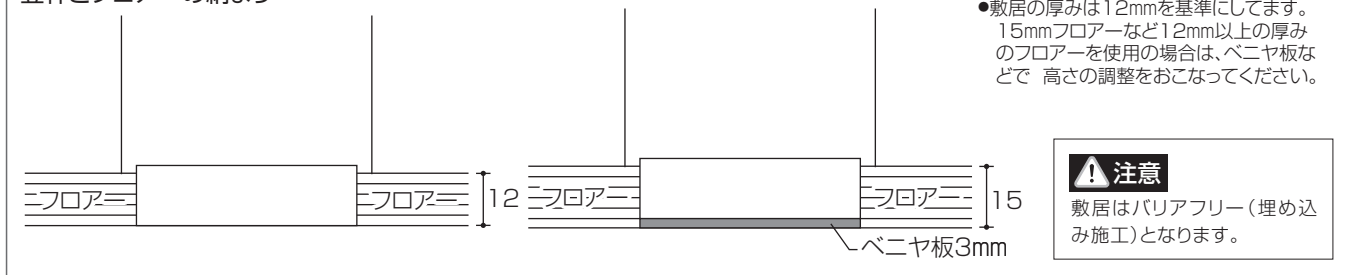
■4方に組んだ枠材(床直付けレールの場合3方)を開口部にセットしてください。



5 敷居・床直付けレールの取り付け

敷居埋め込みの場合

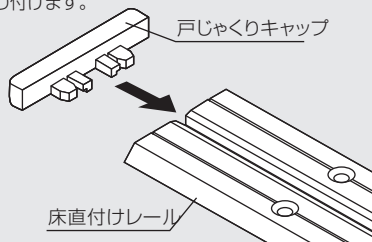
縦枠とフローアの納まり



床直付けレールの場合

①戸じゃくりキャップの取り付け

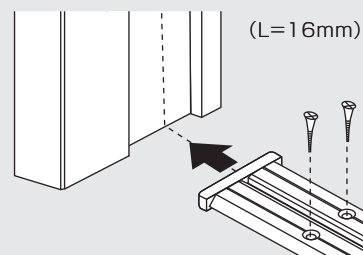
戸じゃくり部分に接する床直付けレールの端部へ、戸じゃくりキャップを取り付けます。



②床直付けレール取り付け位置の確認

縦枠の戸じゃくりセンターが床直付けレールのセンターになるように位置決めをします。同梱のレール固定ビスで床直付けレールの下穴からレールを固定します。ビス固定の際、ビスが垂直に固定されていなかったり、床直付けレールが床から浮いた状態だと、引戸の動作不良の原因となりますので注意してください。

※床直付けレールの場合、同梱の下枠固定ビスは使用しません。

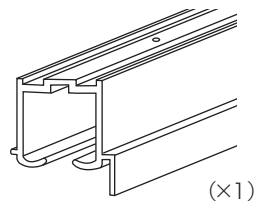


※レールのキズ防止のため、施主様入居までは養生等を施し、砂・ホコリ等が付着しないようにしてください。

6 鴨居レールの取り付け △施工には必ず付属の部品を使用してください。

■幕板と鴨居レール（ソフトクローズ仕様の場合）の取り付け

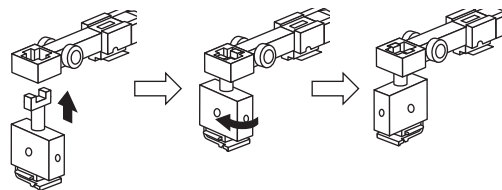
幕板付きの鴨居レール（アルミレール）になります。



(×1)

■クローザー本体と上部ガイドの取り付け

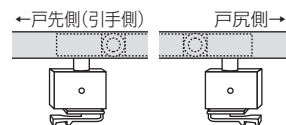
上部ガイドをクローザー本体先端の溝にはめ込み左右に90度回して取り付けてください。



！ 注意

レール挿入後に上部ガイドの向きの変更は出来ませんので確実に取り付けを行ってください。

※切れ込みの先端が戸先側（引手側）・戸尻側に向くように取り付けてください。



■クローザー本体の挿入

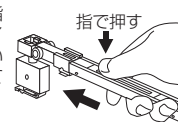
鴨居レールにクローザー本体を挿入してください。クローザー本体はソフトクローズ機構の仕様により挿入向きが異なります。挿入方向を間違えると、扉が取り付けられないのでご注意ください。

！ 注意

挿入前にスライダーの位置を確認してください。



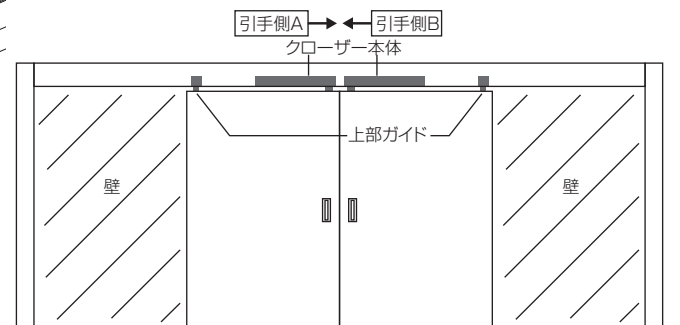
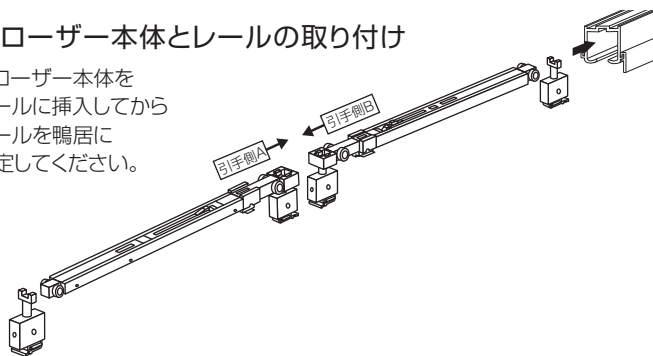
スライダーが正しい位置にない場合
スライダーを指で押してスライドさせ、正しい位置に設置してください。



片側ソフトクローズ 仕様 標準

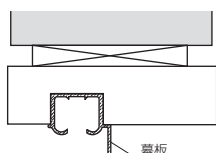
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してからレールを鴨居に固定してください。



②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。

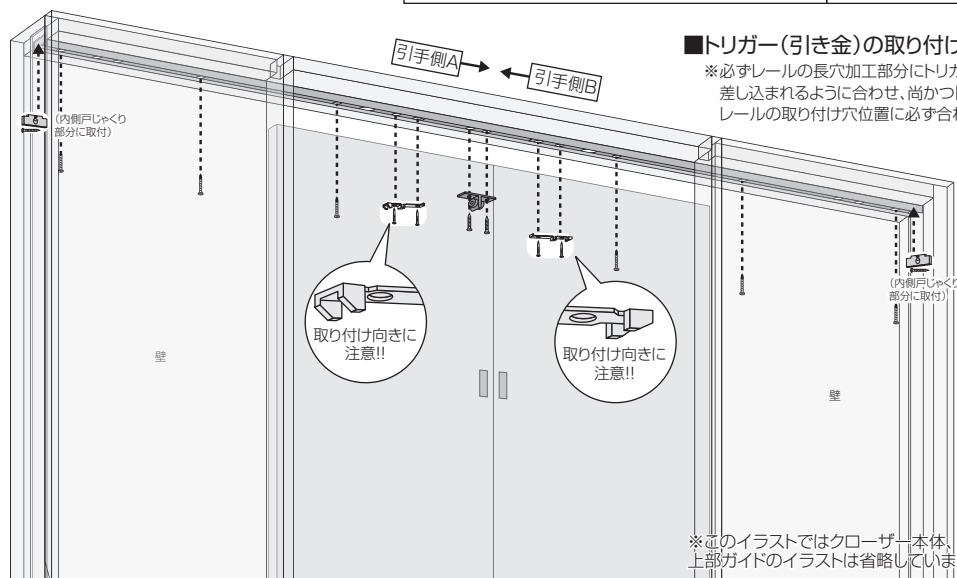


トリガー（引き金）取付用治具使用方法



■トリガー（引き金）の取り付け向きをご確認ください。

※必ずレールの長穴加工部分にトリガーの折り曲げ部分が差し込まれるように合わせ、尚かつトリガー取り付け穴2か所をレールの取り付け穴位置に必ず合わせて取り付けてください。

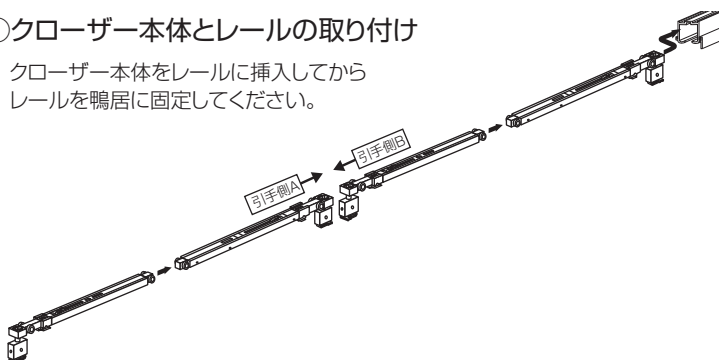


※このイラストではクローザー本体、上部ガイドのイラストは省略しています。

両側ソフトクローズ 仕様 オプション

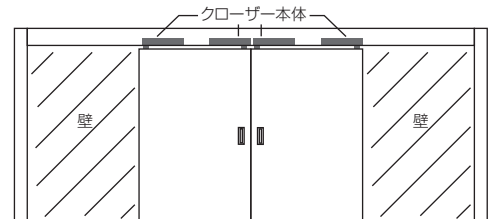
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してから
レールを鴨居に固定してください。



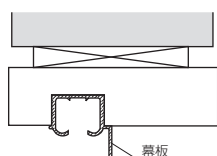
⚠ 注意

両側ソフトクローズ機構ありの場合、枠外寸法によりクローザー本体の長さが異なる場合があります。

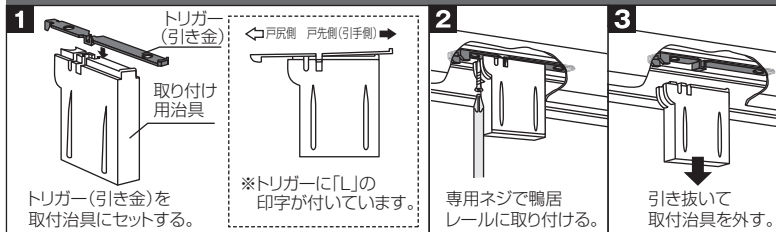


②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、
鴨居芯側に向けて
取り付けてください。

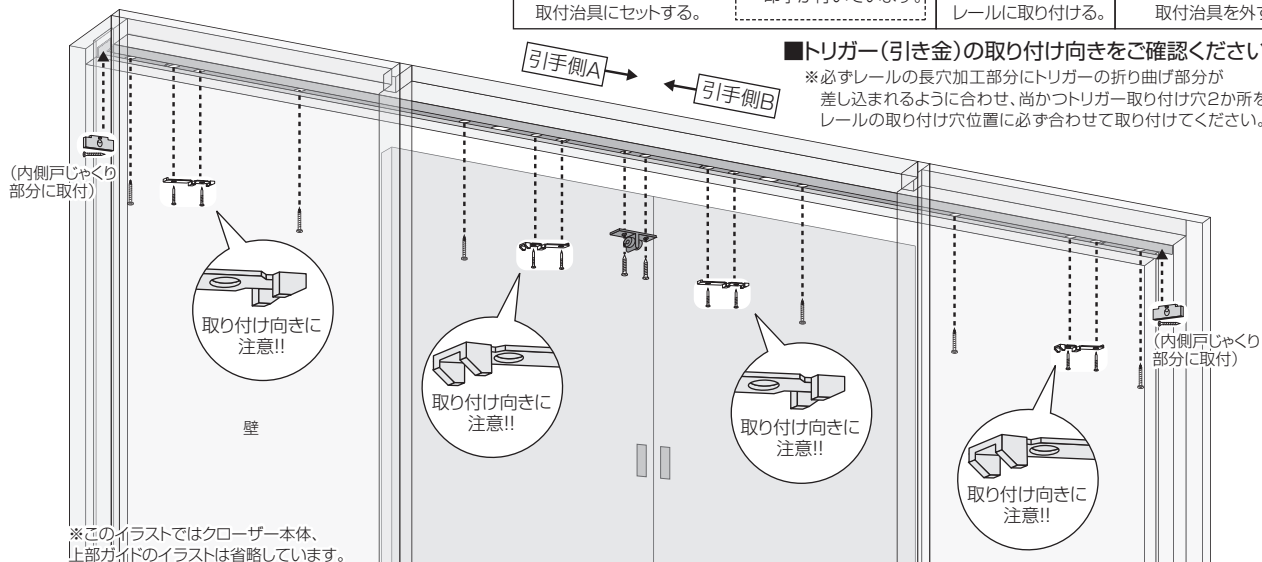


トリガー取付用治具使用方法



■トリガー(引き金)の取り付け向きをご確認ください。

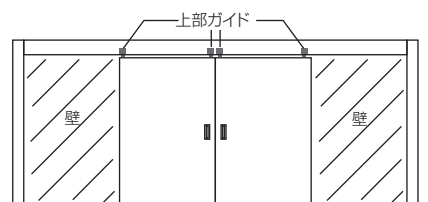
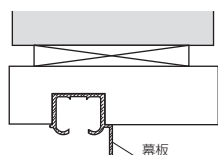
※必ずレールの長穴加工部分にトリガーの折り曲げ部分が
差し込まれるように合わせ、尚かつトリガー取り付け穴2か所を
レールの取り付け穴位置に必ず合わせて取り付けてください。



ソフトクローズなし オプション

①鴨居レールの取り付け

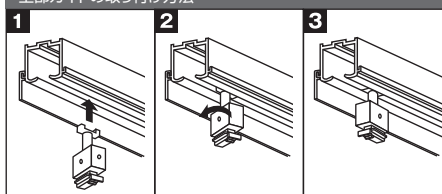
レールに付いている幕板を、鴨居芯
側に向けて取り付けてください。



⚠ 注意

上部ガイドは扉を吊り込むまで無くさないよう大
切に保管、または確実に鴨居レールに取り付け
ておいてください。

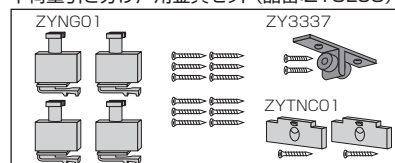
上部ガイドの取り付け方法



上部ガイドを鴨居のレールの溝にはめこみ
左右に90度回して取り付けてください。

<同梱品>

下荷重引き分け戸用金具セット(品番:ZYSL08)



※このイラストでは
上部ガイドのイラストは省略しています。

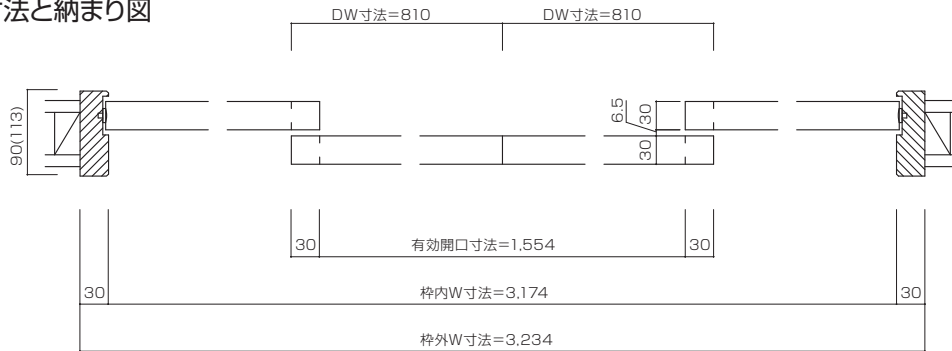
【4枚引き違い戸】納まり図

下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

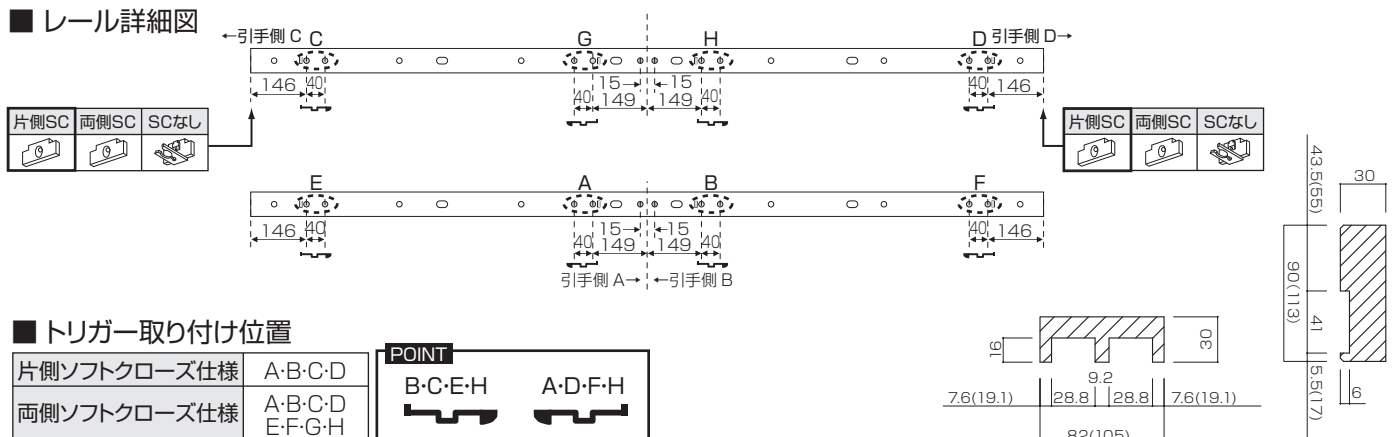
横断面図

■ 枠製品寸法と納まり図

(単位:mm)



■ レール詳細図



■ トリガー取り付け位置

片側ソフトクローズ仕様	A・B・C・D
両側ソフトクローズ仕様	A・B・C・D E・F・G・H

POINT

B・C・E・H A・D・F・H

トリガーの取り付け向きに
注意してください。

※SC…「ソフトクローズ」の略称です。

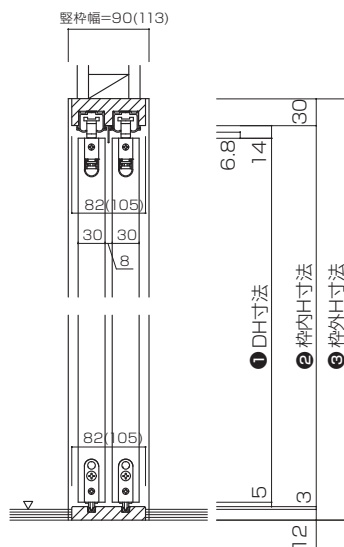
※()内は113mm幅の寸法です。

縦断面図

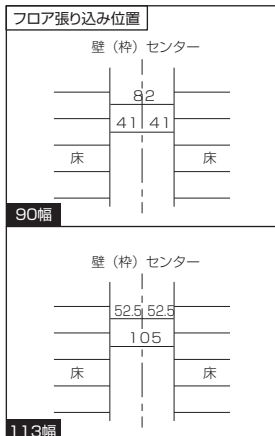
敷居埋め込みの場合

(単位:mm)

※()内は113mm幅の寸法です。



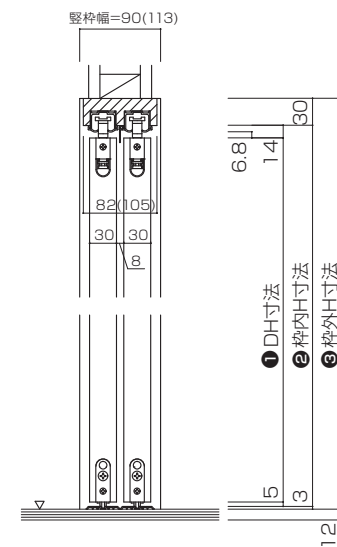
製品寸法	標準タイプ DH	ハイドア DH
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,047	2,247



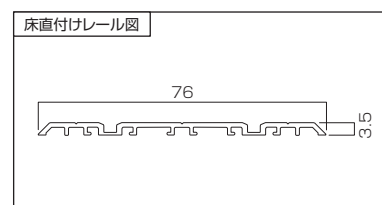
床直付けレールの場合

(単位:mm)

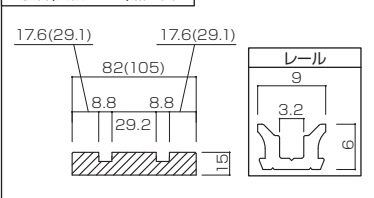
※()内は113mm幅の寸法です。



製品寸法	標準タイプ DH	ハイドア DH
① DH寸法	1,983	2,183
② 枠内H寸法	2,002	2,202
③ 枠外H寸法	2,035	2,235



敷居(突板タイプ)加工図

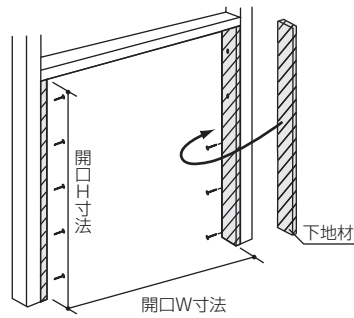


施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

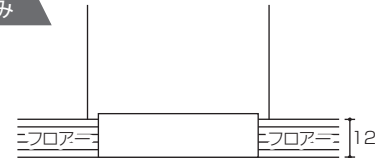
1 取り付け開口部の確認

開口部に下地材を取り付け、納まり図参照の上、枠外寸法に見合った開口を設けてください。



2 フロアーの張り込み位置の確認

敷居埋め込みの場合のみ



注意

敷居はバリアフリー（埋め込み施工）となります。

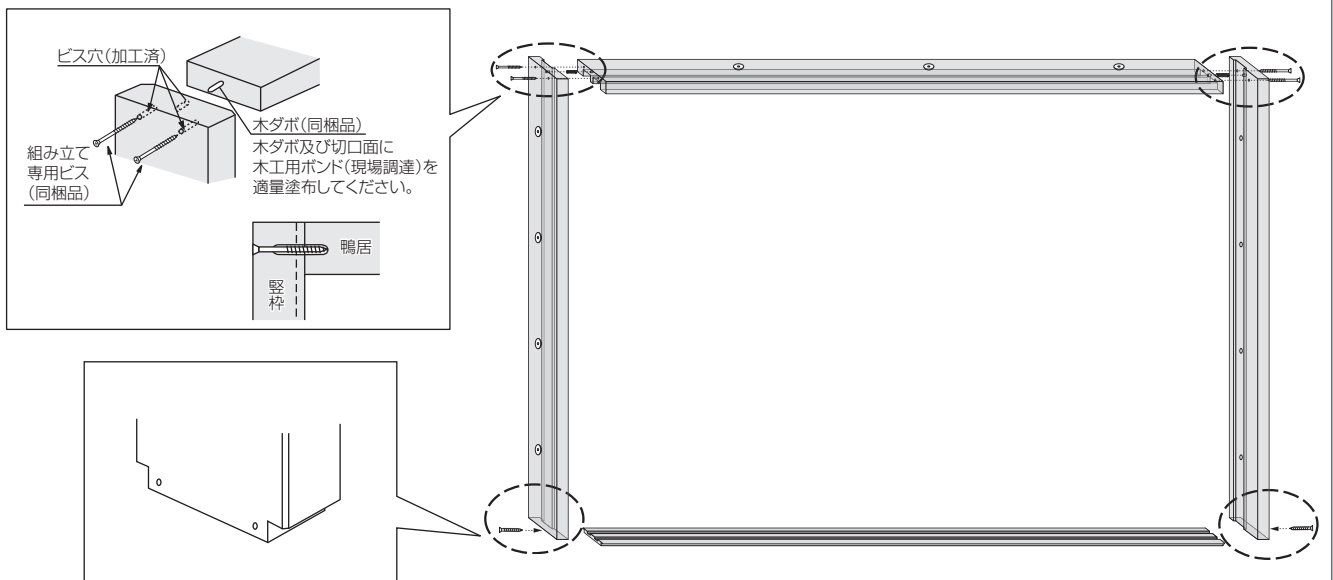
3 枠材の組み立て

■ 枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

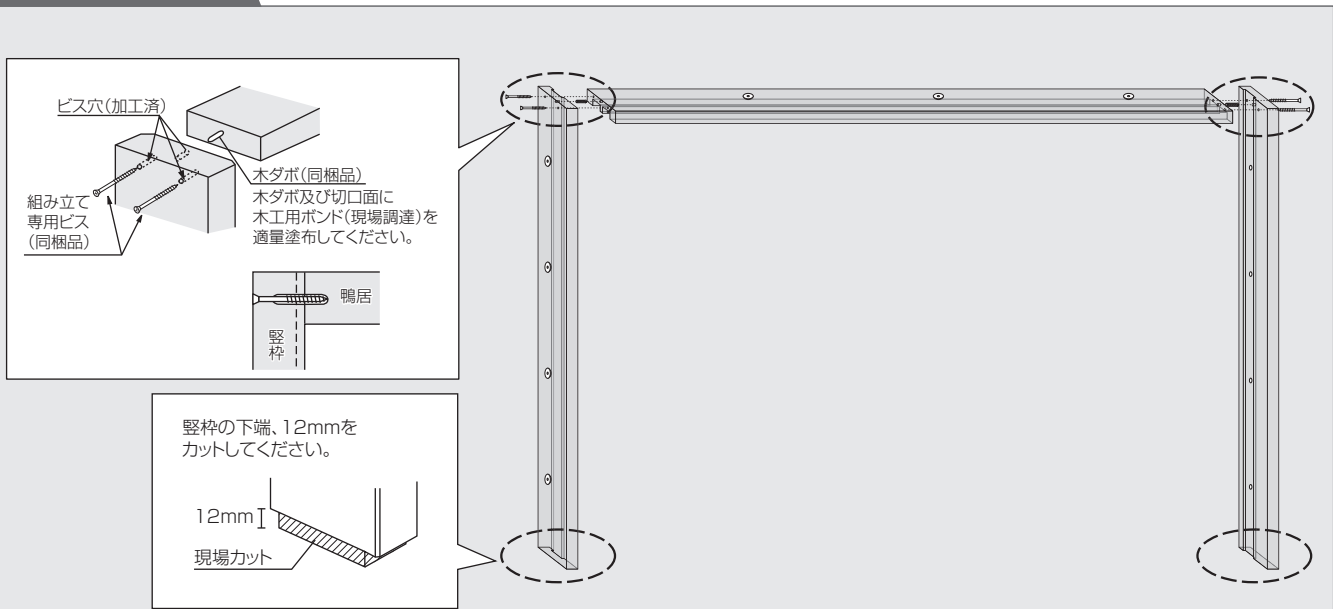
部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。

鴨居、縦枠、敷居などの固定は必ず同梱のビス・ダボなどを使用してください。

敷居埋め込みの場合

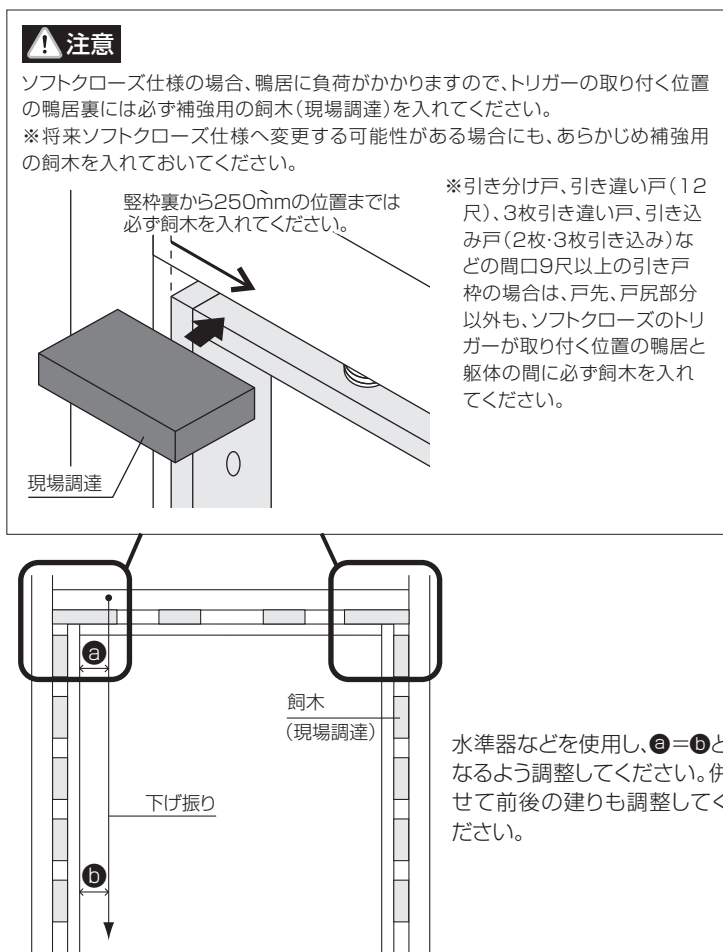
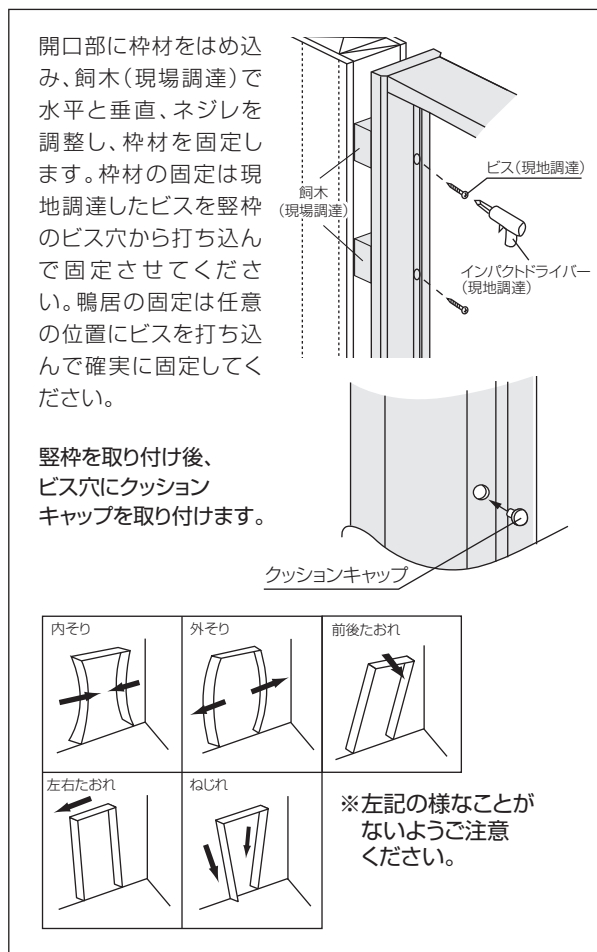


床直付けレールの場合



4 枠材の固定と建て付け調整

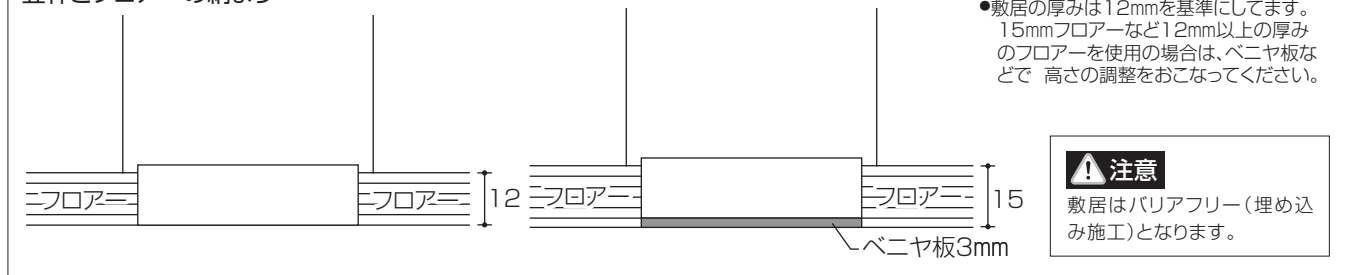
■4方に組んだ枠材(床直付けレールの場合3方)を開口部にセットしてください。



5 敷居・床直付けレールの取り付け

敷居埋め込みの場合

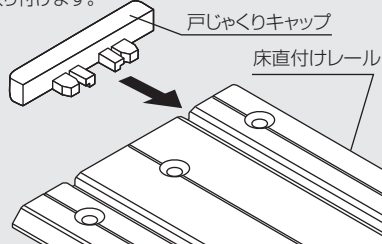
縦枠とフローアの納まり



床直付けレールの場合

①戸じゃくりキャップの取り付け

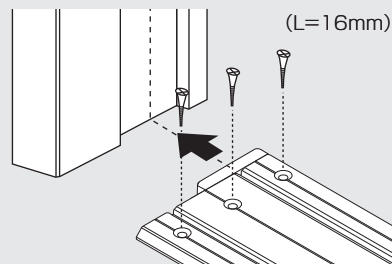
戸じゃくり部分に接する床直付けレールの端部へ、戸じゃくりキャップを取り付けます。



②床直付けレール取り付け位置の確認

戸じゃくりキャップ部分が、縦枠の戸当たり溝の位置にきちんとはまるように位置決めをします。

同梱のレール固定ビスで床直付けレールの下穴からレールを固定します。ビス固定の際、ビスが垂直に固定されていなかったり、床直付けレールが床から浮いた状態だと、引戸の動作不良の原因となりますので注意してください。
※床直付けレールの場合、同梱の下枠固定ビスは使用しません。

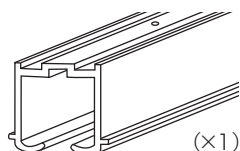
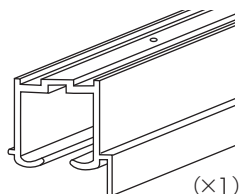


※レールのキズ防止のため、施主様入居までは養生等を施し、砂・ホコリ等が付着しないようにしてください。

6 鴨居レールの取り付け △施工には必ず付属の部品を使用してください。

■幕板と鴨居レールの取り付け

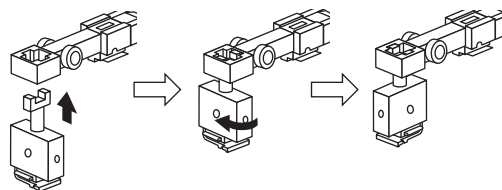
幕板付きの鴨居レール
(アルミレール)になります。



〈ソフトクローズ仕様の場合のみ〉

■クローザー本体と上部ガイドの取り付け

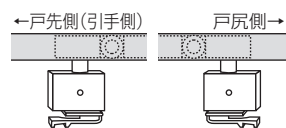
上部ガイドをクローザー本体先端の溝にはめ込み左右に90度回して取り付けてください。



⚠ 注意

レール挿入後に上部ガイドの向きの変更は出来ませんので確実に取り付けを行ってください。

※切れ込みの先端が戸先側(引手側)・戸尻側に向くように取り付けてください。

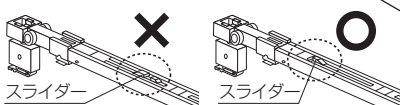


■クローザー本体の挿入

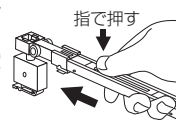
鴨居レールにクローザー本体を挿入してください。クローザー本体はソフトクローズ機構の仕様により挿入向きが異なります。挿入方向を間違えると、扉が取り付けられないのでご注意ください。

⚠ 注意

挿入前にスライダーの位置を確認してください。



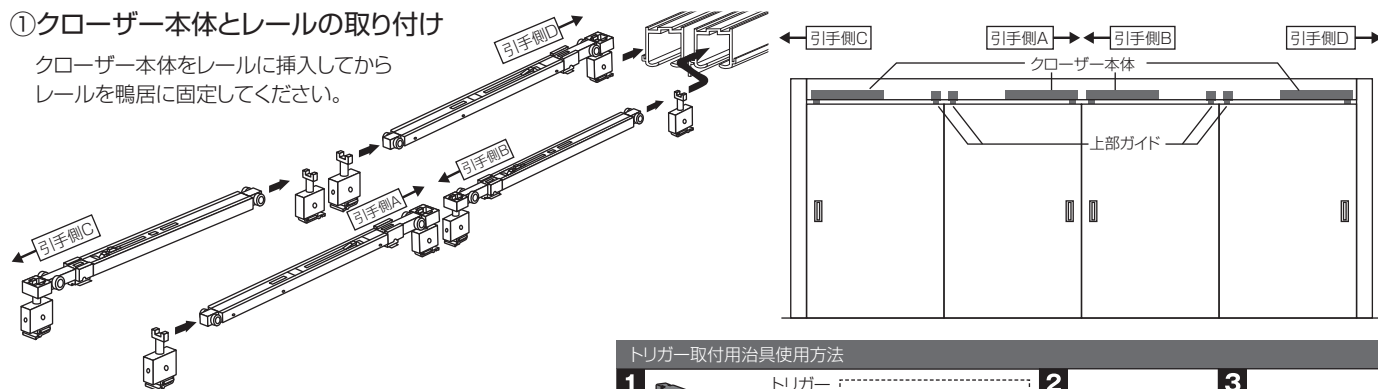
スライダーが正しい位置にない場合
スライダーを指で押してスライドさせ、正しい位置に設置してください。



片側ソフトクローズ 仕様 標準

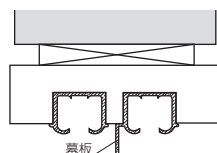
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してからレールを鴨居に固定してください。

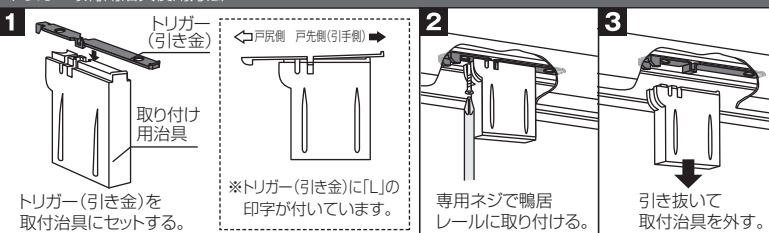


②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。

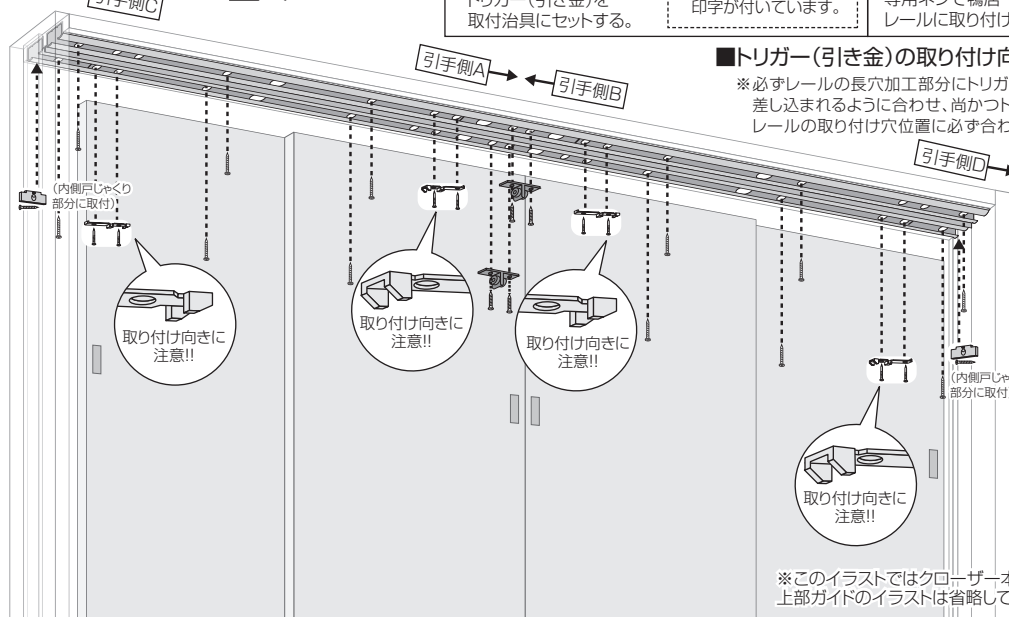


トリガー取付用治具使用方法



■トリガー(引き金)の取り付け向きをご確認ください。

※必ずレールの長穴加工部分にトリガーの折り曲げ部分が差し込まれるように合わせ、尚かつトリガー取り付け穴2か所をレールの取り付け穴位置に必ず合わせて取り付けてください。

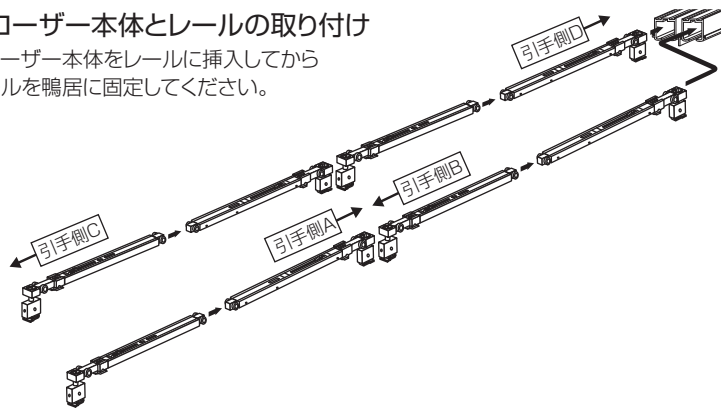


※このイラストではクローザー本体、上部ガイドのイラストは省略しています。

両側ソフトクローズ 仕様 オプション

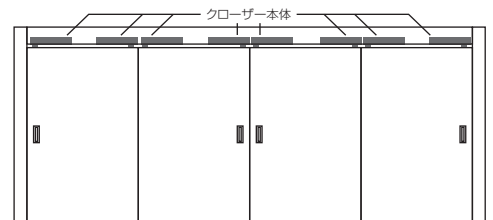
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してから
レールを鴨居に固定してください。



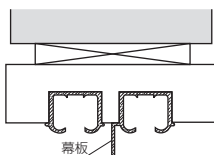
⚠ 注意

両側ソフトクローズ機構ありの場合、枠外寸法によりクローザー本体の長さが異なる場合があります。

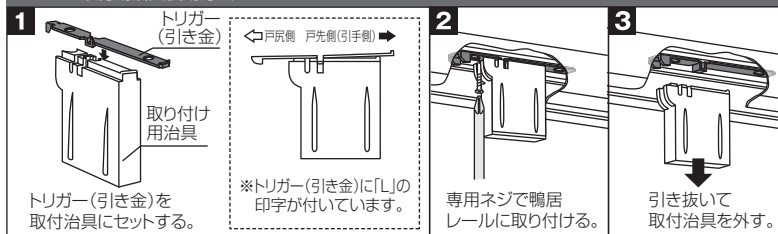


②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。引き違い戸では片方のレールには幕板はつきません。

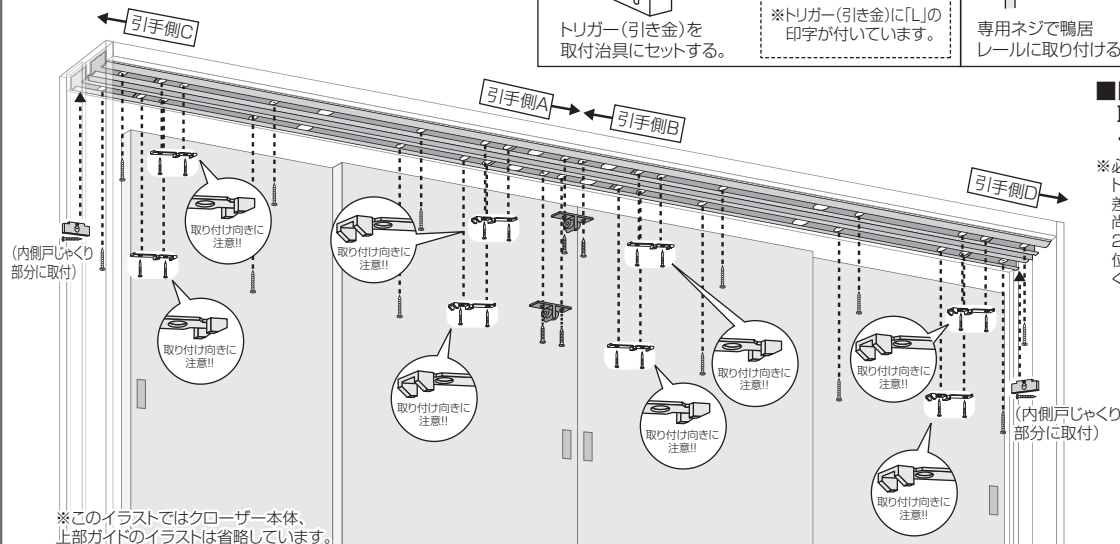


トリガー取付用治具使用方法



■トリガー(引き金)の 取り付け向きをご確認ください。

※必ずレールの長穴加工部分に トリガーの折り曲げ部分が 差し込まれるように合わせ、 尚かつトリガー取り付け穴 2か所をレールの取り付け穴 位置に必ず合わせて取り付け てください。

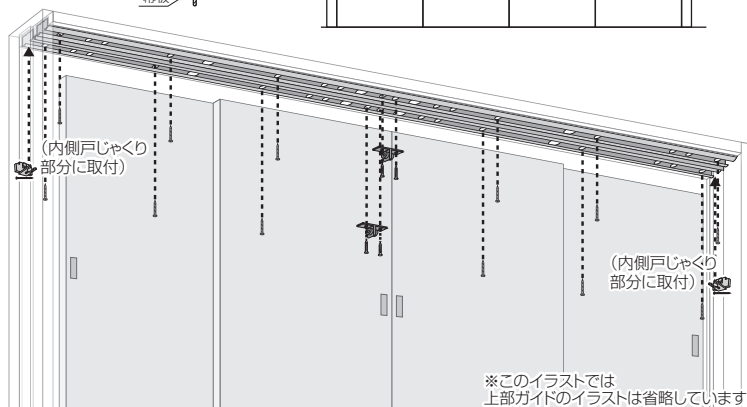
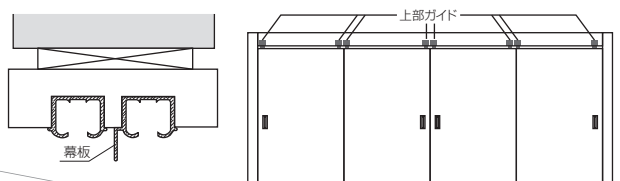


※このイラストではクローザー本体、 上部ガイドのイラストは省略しています。

ソフトクローズなし オプション

①鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。
引き違い戸では片方のレールには幕板はつきません。

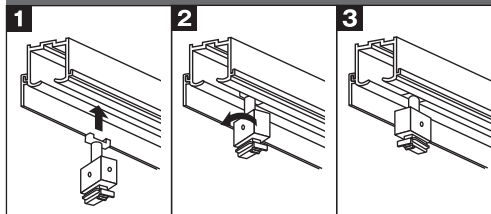


※このイラストでは 上部ガイドのイラストは省略しています。

⚠ 注意

上部ガイドは扉を吊り込むまで無くさないよう大切に保管、 または確実に鴨居レールに取り付けておいてください。

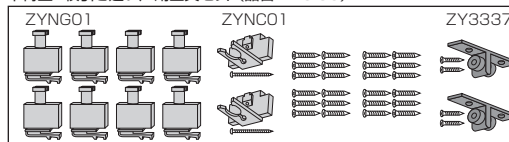
上部ガイドの取り付け方法



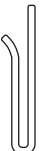
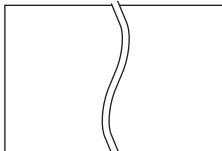
上部ガイドを鴨居のレールの溝にはめこみ 左右に90度回して取り付けてください。

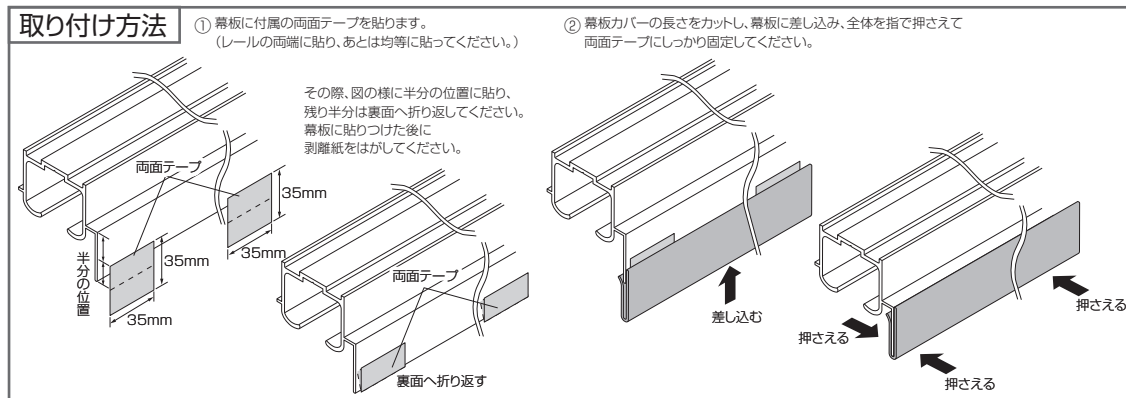
<同梱品>

下荷重4枚引き違い戸用金具セット(品番:ZYSI08)



■オプション:幕板カバー

横形状	正面形状	品番	引き戸用幕板カバー材
		品名	ZHFM18-□ ZHFM36-□
		サイズ	1,800×20×3 3,600×20×3
		備考	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ1シート 両面テープは 35×35mm6枚/1シート 1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ2シート 両面テープは 35×35mm角6枚/2シート



施工終了後

■養生

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

■お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

